

2020年度東京都ブロック対抗水泳競技大会 追加要項

貴団体におかれましてはますますご清祥のことと存じます。
12月5日（土）、6日（日）に行われます競技会の詳細が以下の通り決まりましたのでお知らせいたします。

コーチ入場 両日とも **7:15** 正面ゲート（第6ゲートからスタンドへ入場）

- ※ 健康管理表またはスマートフォンアプリ（Swimming Town）とADカードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。
- ※ 検温の実施（37.5度以上ある場合は入場出来ません）

選手入場 **各種目入場時間（別紙参照）** 正面ゲート（第6ゲートからスタンドへ入場）

- ※ 健康管理表またはスマートフォンアプリ（Swimming Town）とADカードを持参の上入場すること。忘れた場合は入場できません。
- ※ 検温の実施（37.5度以上ある場合は入場出来ません）
- 入場時は実行委員の指示に従うよう、各団体に選手を指導すること。

※本大会は保護者の入場はできません。

競技開始等は、別紙タイムテーブル（競技順序）をご確認ください。

【メインプールウォーミングアップについて】

AB面とも両日 周回レーンのみ **A面メイン・アップ 7:30~8:40 B面メイン・アップ 7:30~8:30**

- ◆ **公式スタート練習は行いません。**
また、ウォーミングアップ時にダッシュレーンをA面 1レーンと8レーンに設置いたします。
- ◆ レーンロープにつかまったり、ぶら下がったりしないこと。（所属のコーチが必ず監視・引率すること）
- ◆ メインプールの水深は2.0mです。赤台はありません。（11才以下の選手は、なるべくサブプールを利用してください）

【サブプールウォーミングアップについて】 ※ サブプールは入場から各種目退館時間10分前まで使用できます。以下の注意事項を厳守すること。

- ◆ スイムキャップを着用すること。レーンロープにつかまったり、ぶら下がったりしてはいけない。
- ◆ 7レーンは男女共用のスタートダッシュ専用レーンとする。ダッシュレーン以外での飛び込みは禁止。
スタート練習を並んで待つときは、前後の間隔を空け、ソーシャルディスタンスを保つこと。引率者が必ず付き添って使用すること。
- ◆ 両端のレーンは横からの入水を禁止する。
- ◆ 女子は窓側3レーン、男子はスロープ側3レーンを使用すること。荷物置き場も同様に女子は窓側、男子はスロープ側とする。
※ メインプール・サブプール共に、プルブイ・キック板・フィンのみ使用可とするが、実行委員が危ないと判断した物は使用禁止とする。
(安全を考慮しての判断となりますので、厳守してください)

【競技上の注意】

- ◆ **本競技会は、(予選) 男子：A面 女子：B面 (決勝) A面のみ で実施致します。**
- ◆ 予選競技は オーバー・ザ・トップ方式（前レースの選手が水中待機状態で次レースをスタート）で行う。
- ◆ 決勝競技は ゴールタッチ後、速やかに自レーンより上がり退場する（オーバー・ザ・トップ方式ではありません）
- ◆ 予選で同タイムの場合、決勝への進出者決定は抽選を行います。
- ◆ 決勝の補欠選手も招集場へ行き、チェックを受けて下さい。
- ◆ **選手の待機場所はスタンドのみとする。（トレーニングルームは使用しない）**
- ◆ **スタートは、ウッドデッキ側から行う。**
- ◆ 招集は、ダイビングプール側ウッドデッキにて行う。※詳しくは、別紙レイアウト図を参照すること。
- ◆ 監督者会議、記録の認定は行わない。
- ◆ 個人種目を棄権する場合は、棄権用紙に必要事項を記入の上、**コンピューター室**へ提出すること。
- ◆ リレー競技が実施される場合、リレーオーダー提出〆切時刻は、両日とも **12:30** までに、**コンピューター室**に提出してください。
〆切時刻に未提出の場合は【棄権】となります。
- ◆ 選手背番号一覧表は、追加要項にて公開しプログラムには掲載しない。
- ◆ 棄権用紙、ADカード、背番号一覧表は追加要項にて掲載してあるものを、各団体においてダウンロードして使用すること。
※ADカードは、参加者5名につき1枚です・・・例）13名の参加者=3枚
- ◆ アマチュア規定等に十分注意すること。
- ◆ 選手は、出場競技終了後には退館時間を守り、速やかに退館すること。

【会場での注意】

- ◆ **入場は第6ゲート、退場は第1ゲートとする。**
- ◆ 更衣室内のロッカーは使用禁止とする。荷物は控え場所に持って行き、各団体で貴重品と共に管理すること。
(更衣室内では、必ずマスクを着用すること)
- ◆ 盗難が多発しているため、貴重品の管理にはくれぐれも注意すること。
- ◆ 会場内の器物破損や、落書きなどを発見した場合、実費を請求するだけでなく参加団体を出場停止処分とすることがある。
- ◆ 有料駐車場は台数に限りがある為、できるだけ公共交通機関を利用すること。路上駐車は厳禁です(参加団体からも保護者へ注意喚起を)
- ◆ 応援は大きな声を出さず、拍手などで行いましょう。
- ◆ 食事は原則禁止としますが、決勝進出者等が食事をする際は、対面を避け、会話をしないで、距離を空けて 食事をする事。
- ◆ 審判長の笛が鳴ったら、スタートの合図まで静かにすること。また、フラッシュ撮影も禁止します。
- ◆ ゴミは、会場内や周辺の屑籠に捨てずに持ち帰ること。
- ◆ ガムを噛みながらプールサイドへの入場はできない。
- ◆ **忘れ物・落とし物は、期間中第1ゲート付近にて保管する。(最終日競技終了後に残っているものは処分する)**
持ち物には必ず団体名を明記すること。大会最終日に各団体にて忘れ物の確認をしてから帰ること。
忘れ物・落とし物に関する問い合わせは、所属団体の担当者を通じて行う。辰巳水泳場への問い合わせはしないこと。
- ◆ 招集所、更衣室内への携帯電話・iPad・MP3 プレーヤー等の持ち込み及び使用は禁止する。
- ◆ プールサイドの履物着用を許可する。(室内用履物)ただし、更衣室内は素足で通行すること。
- ◆ 競技会中は、警備員が場内を巡回する。不審者を見かけた場合は、警備員もしくは競技役員へ届け出ること。
- ◆ 引率者は、競技終了後スタンド席を簡易清掃の上、速やかに退館すること。
- ◆ スタンドの最前列は、安全上の問題により使用できない。(荷物置きは可)
- ◆ **館内すべての場所において、シート・毛布・カード等での場所取りは一切できない。また、赤テープを貼ってある座席は使用できない。**
- ◆ 事前購入したプログラム等は、朝一のコーチ入場の際に入口付近に置いておきます。(その後は、第6ゲート入場カウンターにあります)
- ◆ 表彰式は行いません。決勝競技1～8位の賞状を第1ゲート付近に置いておきます(競技終了後、残った賞状は破棄します)

【撮影許可証について】

- ◆ 会場内でのビデオ及び写真撮影はすべて許可制とし、許可なく撮影した場合はテープ・メモリー・機材本体等を没収することがある。
スマートフォン・iPad などの撮影にも許可証を必要とする。
- ◆ 撮影を許可する対象は、「出場団体引率者」、「出場選手」とする。状況により身分証明書の提示を求める場合がある。
- ◆ 撮影する方は、事前に販売した撮影許可証をホルダーに入れ首から下げること。

【前日準備について】

- ◆ **12月4日(金) 19:00～20:30 辰巳水泳場にて行います。**
対象団体は、別紙追加要項・役員依頼書・前日準備依頼書を参照してください。

【その他】

- ◆ 追加要項・協力競技役員について … 後日、東京都水泳協会ホームページ上にて公開いたします。
- ◆ 悪天候・天変地異・会場側の不測の事態等により、開始時刻の遅延もしくは開催を中止する場合があります。
その際は、東京都水泳協会のホームページ <http://tokyo-swim.org/> もしくは会場の館内放送で状況を確認すること。
- ◆ 不明な点、問い合わせ等は …(公財)東京都水泳協会 ジュニア委員会 委員長 小野潤一 (携帯)080-3598-4046

東京都ブロック対抗水泳競技大会 参加上の注意(コロナ感染予防対策含む)

- コロナウイルス感染予防を一番に考え、東京都水泳協会から案内されているガイドラインを遵守し競技会に参加してください。
- 入場は、ADカード(必ずケースに入れ首からかけること)・健康管理表またはアプリ・検温 この3点がないと入場出来ません。
- 館内から最終退場(もう2度と館内に再入場しない)の際に、ADカードを退場口の実行委員へ提出してから退場すること。
(不正使用・不正作成をしていないかチェックをするため)
- 観覧席は隣との間を空け、場所取り・敷物禁止となっています。保護者観覧は出来ません(無観客競技会)。
- 選手は決められた入場時間より入館し、自分の競技が終了後、速やかに退館する(監督・コーチも確認し指示を出すこと)。
- 速報は、東京都水泳協会ホームページにて確認する(館内掲示は行いません)。
- 選手・コーチの控え場所はスタンドのみです(スタンドの場所取り行為・館内のいかなる場所も敷物等は全面禁止となります)。
- ウッドデッキは全面招集場となります。レイアウト図をご確認ください。
- 招集は、通告からの案内があつてから来ること。密を避けるために早くから招集場へは来ないように(入場制限する場合があります)。
- 選手用の衣類箱・椅子等は設置しません。脱いだ衣類は各自で持参した袋等に入れて持ち歩いて招集場→レースへと移動する。
- レース・ウォーミングアップ・レース直後を除いては必ずマスクの着用をお願いします
(特に更衣室内・サブプールから更衣室等への移動時にマスクを着用していないケースが多く見られます)
- YouTubeによる映像配信を行います。